電気関係事故報告

*※中間報告の場合、タイトルを「電気関係事故報告（中間報告）」にしてください。*

　令和４年　９月　２３日

中部近畿産業保安監督部長　殿

　　　　　　　　　　　　　　　住所　　　　〒○○○－○○○○

○○県○○市○○区○○　○丁目○番地

　　　　　　　　　　　　　　　所有者又は占有者名　○○　○○

*※所有者・占有者名を記載してください。*

*※報告内容について所有者・占有者が確認を行い、当支部に提出ください。*

　電気関係報告規則第３条の２第２項の規定により、次のとおり電気事故について報告します。

|  |
| --- |
| 1. １．件名：太陽電池発電設備　逆変換装置（PCS）　破損事故

*※発生した電気事故の件名を次の要領により記載します。**感電死傷事故だと「作業者（又は公衆）感電死亡（又は負傷）事故」**破損事故は「◯◯発電設備　[主要電気工作物名]　破損事故」**※その他の事故の場合「事故内容を表す件名」を簡潔に記載します。* |
| ２．事故発生日時：令和４年９月１日　午前９時１５分（天候：晴れ）　　事故覚知日時：令和４年９月２日　午前９時００分（天候：晴れ）　　天候：*晴れ**※電気事故の発生した年月日時分を記載します。**※事故発生時の天候(晴・曇・雨・雪・霧・風等)を記載します。* |
| ３．事故発生の電気工作物【メーカー名】○○電気株式会社【型式】○○-○○　【出力】10kW　【製造年月】2012年5月1日　【設置年月】2012年9月1日　【事業場名】○○株式会社　○○工場　【住所】○○県○○市○○区○○　○丁目○番地　【最大出力】45kW　【受電電圧】200V（その他）　・FITのID　○○○　・NK認証情報（風力発電設備）　・その他事業場情報*※事故発生の電気工作物の各種情報を記載します。* |
| ４．状況：R4.8.20 12:00 管理会社が定期点検（月次）を実施（異常等なし）。R4.9.1　9:15　PCS1台が運転停止（警報履歴より）　　R4.9.2　9:00　運転停止したPCS1台からの警報を受けて管理会社の作業担当者が現場を確認し、PCS本体のAC側遮断器がトリップし、PCS内部の基盤及びコンデンサが焼損していることを確認した。メーカーに連絡したところ交換が必要と判断された。　　R4.9.10 10:00　メーカーがPCSの本体交換を実施。破損したPCSはメーカーが原因調査のため回収。　　R4.9.20 10:00　メーカーの原因調査が完了し、調査結果報告書を受領。*※次の各項のうち事故に関係あるものについて記載します。様式中に入りきらない場合は「別紙のとおり」と記載し、別紙（様式自由）として添付してください。**事故発生前の状況**気象、関係電気工作物の施設状況、保守点検の状況、運転の状況、作業の状況、その他。 なお、感電事故の場合には、作業の状況として、作業体制、作業指示状況、被災者の服装、活線作業方法等についても記載します。**事故発生の経緯**事故発生、拡大の電気的及び時間的経緯、保護装置の動作状況、事故連絡及び対応状況、その他。**電気工作物の被害の程度、被害の種類及び数量**（種類）　破損、折損、倒壊、傾斜、焼損、断線等**（数量）　台数、基数、条数、個数、式、組等* |
| ５．原因：保守不備 - 自然劣化メーカーによる調査の結果、PCS破損の原因は、PCS内部の冷却ファンが経年劣化により故障し、温度上昇によりコンデンサが急激に劣化し、焼損に至ったためと推定される（詳細は「別添１. 調査結果報告書）を参照）。*※1行目は、別表｢原因分類表｣１～３に基づき、原因区分を記載します。**（例 破損事故の場合）【保守不備－自然劣化】など**※2行目以降で、原因の詳細について記載します。（記載内容が多岐にわたる場合は別紙に記載可）* |
| ６．本復旧日時：令和４年９月１０日　１０：００*本復旧日時を記載します。* |